特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 96 号] 平成 30 年 7 月 18 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16□電話　048-931-3844

比企青年会議所カヌー体験

7 月 15 日(日)、比企青年会議所親子 8 名が来る 9 月 9 日「川の故郷探しに行こう」カヤック体験事業の事前練習で来草しました。副委員長笠間大輔氏が中心になり一人艇やカナディアンカヌーでの親子体験となりました。流れに向かって、文化会館前まで漕ぎ切り、上陸してミニストップで休憩して戻りました。子供たちはとても楽しかったそうです。

比企青年会議所との交流は、昨年から始まりました。昨年は、都幾川嵐山渓谷での親子カヌー教室の支援活動を、今年は、サイクリングとカヤック体験を組み合わせた企画を立てたようです。ときがわ町花菖蒲園近くの水辺で親子カヤック体験の指導と救助や安全管理を中心にお手伝いをさせていただく予定です。

□比企青年会議所主催「川の故郷を探しに行こう・カヤック体験」9 月 9 日(日)都幾川にて

浦和美園、綾瀬川ダウンリバー

7月16日(祝)、今夏初の綾瀬川ダウンリバーを佐藤、木村、古田、脇谷、中島、二ノ宮、田中佑の7名で浦和美園から左岸船着場までの約8ｋｍに挑戦し36度を超える猛暑の中を全員無事に漕ぎ切りました。
出発地点付近の荒川導水の排水口を見学して下流を目指しました。武蔵野線鉄橋、川口市の綾瀬の森、川口市立戸塚綾瀬小学校を望みながら草加市へ入り、綾瀬橋側で上陸、ガストでモーニング休憩、金明町のガマの自生地でゴミ拾いをしながら左岸船着場へたどり着きました。草加市以北の川幅は約20～30ｍで、途中２箇所に大きな中州が見られました。土手には草木が生い茂り、まだまだ自然が残っているようにも感じました。シラサギ、アオサギ、カワウ、カモ、小鳥類、魚類、弁慶カニなどの生態を観察しながらのダウンリバーでした。上流付近の透視度も30㎝程度と目視しました。水質改善の必要性を感じました。